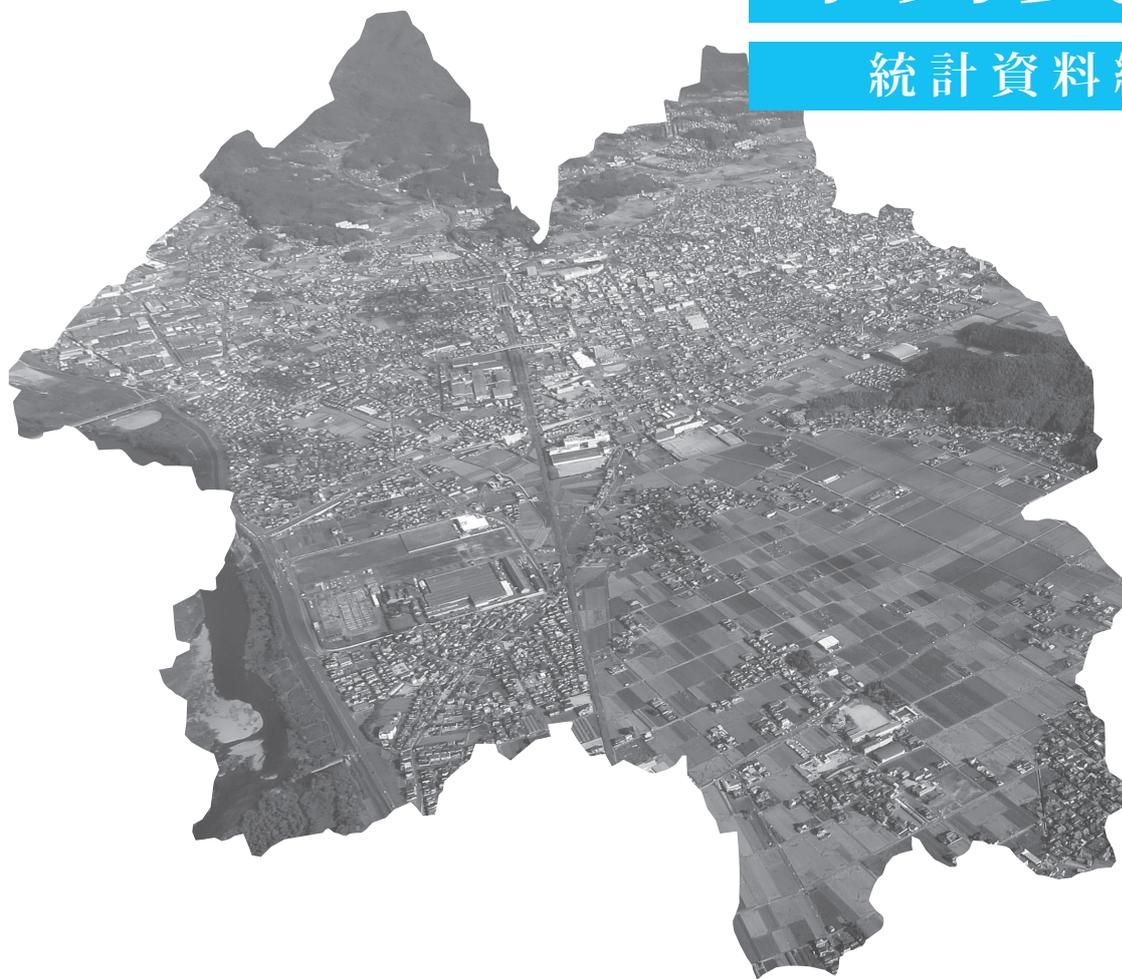


# 総社 市勢要覧

統計資料編



写真は総社市の市街地

## 市制沿革

年月日	事由
明治 8 年 9 月 25 日	八田部村、清水村、井手市場、金井戸村と合併し、総社村と称する
明治 17 年 8 月 13 日	金井戸村、総社村、井手村に分村する
明治 22 年 6 月 1 日	町村制施行により、総社村、井手村を合併し総社村と称する 窪屋郡西郡村、地頭片山村、岡谷村、宿村が合併し、山手村と称する 窪屋郡黒田村、古地村、上中島村、柿木村、軽部村、三因村が合併し、清音村と称する
明治 29 年 2 月 26 日	総社村が町制を施行。総社町と改称する
明治 41 年 2 月 11 日	総社町が浅尾村を編入する
昭和 26 年 4 月 1 日	総社町が服部村、神在村を編入する
昭和 29 年 3 月 1 日	総社町が秦村、都窪郡三須村を編入する
昭和 29 年 3 月 31 日	総社町が、阿曾村、池田村、久代村、山田村、新本村、都窪郡常盤村と合併し、市制を施行。総社市と称する
昭和 47 年 4 月 22 日	総社市が昭和町を編入する
平成 17 年 3 月 22 日	総社市、都窪郡山手村、清音村が合併し、総社市と称する

**昭和 29 年 1954**

- 3月 総社市制施行
- 10月 総社市の市章制定

**昭和 30 年 1955**

- 1月 消防団常備部設置
- 1月 市報「そうじゃ」第1号発行
- 7月 湛井淡水水泳場を開設

**昭和 31 年 1956**

- 4月 財政再建団体の適用を受ける
- 10月 第1回商業祭・くすり祭を開催

**昭和 32 年 1957**

- 2月 旧総社郵便局局舎がしゅん工（総社一丁目）
- 3月 総社市農業委員会が設置される

**昭和 33 年 1958**

- 10月 伯備線に初の急行「だいせん号」走る

**昭和 34 年 1959**

- 3月 総社警察署旧庁舎しゅん工（総社二丁目）
- 9月 上水道湛井配水池が完成

**昭和 35 年 1960**

- 5月 養護老人ホーム入園式。「清梁園」と命名（中原）
- 6月 上水道給水開始

**昭和 36 年 1961**

- 1月 総社市で有線放送電話工事が完成
- 6月 池田地区へ北出張所、新本地区へ西出張所を設置

**昭和 37 年 1962**

- 4月 市内初の自動信号機設置（総社小学校南側十字路）
- 6月 消防本部と消防署を設置
- 10月 第17回国体相撲競技、総社高校で開催

**昭和 38 年 1963**

- 4月 総社市土地改良区が発足
- 4月 総社駅前土地区画整備事業に着手

**昭和 39 年 1964**

- 1月 岡山県新産業都市の指定を受ける
- 10月 国民宿舎「雪舟荘」がしゅん工

**昭和 40 年 1965**

- 4月 財政再建団体から脱出する
- 4月 高梁川合同堰が完成
- 7月 し尿処理場「浄化園」が運転を開始

**昭和 41 年 1966**

- 3月 備中国分寺、井山十境などが吉備史跡県立自然公園に指定
- 4月 総社市二箇村中学校組合立学校給食共同調理場がしゅん工（総社）。業務を開始
- 6月 旧ごみ処理場がしゅん工（門田）

**昭和 42 年 1967**

- 2月 新国道 180 号（門田―湛井）が完成
- 4月 備中国分寺跡、こうもり塚古墳が国指定史跡に

**昭和 43 年 1968**

- 6月 旧市営火葬場がしゅん工（門田）
- 10月 山手村新庁舎（現山手支所）が落成
- 12月 救急業務開始

**昭和 44 年 1969**

- 3月 精神薄弱児通園施設「総社学園」しゅん工（井手）
- 10月 宝福寺三重塔の復元修理が終わり、落慶式が行われる
- 10月 現市庁舎がしゅん工

**昭和 45 年 1970**

- 5月 清音村で村内有線放送施設がしゅん工
- 6月 暴力追放宣言

**昭和 46 年 1971**

- 3月 総合スポーツセンター野球場完成
- 12月 総社大橋が完成し、開通式が行われる

**昭和 47 年 1972**

- 1月 市民憲章制定
- 4月 勤労青少年ホームオープン
- 4月 吉備郡昭和町を編入合併
- 7月 市営プールが完成
- 10月 消防庁舎がしゅん工し、新庁舎で業務を開始

**昭和 48 年 1973**

- 1月 総社市、真備町、山手村、清音村で総社広域環境施設組合を設立

- 4月 市の花、木を制定。総社圏広域消防発足
- 5月 総社市民会館、中央公民館など落成

**昭和 49 年 1974**

- 3月 市消防署昭和出張所を設置
- 3月 総社駅前広場が完成
- 5月 上林会館がしゅん工
- 6月 勤労青少年体育館がしゅん工（現在のサブアリーナ）

**昭和 50 年 1975**

- 5月 総社広域環境施設組合清掃工場がしゅん工
- 7月 第1回総社市民祭が開催される

**昭和 51 年 1976**

- 3月 山手村の村章制定
- 4月 西公民館、働く婦人の家がしゅん工
- 4月 県立吉備路郷土館オープン（上林）

**昭和 52 年 1977**

- 8月 全国高等学校総合体育大会ボクシング競技が総社高校で開かれる
- 11月 新川辺橋で渡橋式

**昭和 53 年 1978**

- 10月 鬼ノ城学術調査終わる。古代山城では第一級の評価を受ける

**昭和 54 年 1979**

- 1月 初の名誉市民に林徹前市長を推戴する
- 7月 総社駅前土地区画整理事業が完了
- 9月 清音村の村章制定
- 12月 総社地域保健所が完成

**昭和 55 年 1980**

- 4月 岡山厚生年金休暇センターの開所式が行われる
- 6月 吉備路自転車道の区間（グラウンドの区間）全線完成（総社スポーツセンターと岡山県総合グラウンド）
- 12月 備中国分寺五重塔が国指定重要文化財に

**昭和 56 年 1981**

- 5月 目の不自由な人に声の広報を始める
- 6月 総社商工会館が完成

**昭和 57 年 1982**

- 3月 下倉地内に建設していた一般廃棄物最終処分場が完成
- 5月 市立図書館、業務を開始する
- 7月 伯備線電化に。総社駅に特急「やくも」が停車

**昭和 58 年 1983**

- 3月 湛井堰構築 800 年記念碑の除幕式が行われる
- 8月 総社警察署新庁舎が完成
- 10月 自動車文庫スタート
- 10月 鬼ノ城から倉庫址とみられる礎石建物群を発見

**昭和 59 年 1984**

- 1月 茅野市・総社市姉妹都市提携式が行われる
- 2月 総社郵便局局舎が完成
- 7月 総社下水処理場の通水式を行う
- 8月 清音村新庁舎（現清音支所）が完成
- 10月 江崎古墳から浪形石製の家形石棺発見
- 12月 旧総社郵便局舎を改装して総社カルチャーセンターがオープン

**昭和 60 年 1985**

- 2月 岡崎嘉平太氏を名誉市民に推戴
- 3月 県道清音真金線バイパス全線開通
- 3月 昔公園が開園
- 4月 総社市では住民票発行などにコンピューターを導入

**昭和 61 年 1986**

- 3月 総社市保健センター・総合福祉センターが完成
- 3月 鬼城山が国指定史跡に
- 4月 江崎古墳が県指定史跡に
- 4月 第1回総社れんげまつりが開かれる
- 9月 市営斎場が移動。福祉作業所がオープン

**昭和 62 年 1987**

- 8月 総社市民まつりとして市民総おどり大会開催
- 12月 神が辻日曜ふれあい市がスタート

**昭和 63 年 1988**

- 3月 山手村全域で下水道設備が完成
- 3月 浩宮様が鬼ノ城を御視察
- 4月 総社市シルバー人材センターが開所
- 8月 まちかど郷土館がオープン

## 平成元年 1989

6月 武道館オープン

## 平成2年 1990

8月 備中国分寺五重塔の解体修理に着手  
10月 総社市で「第1回雪舟サミット」開催  
11月 総社勤労者総合福祉センターが完成  
11月 千引かなくろ谷製鉄遺跡で日本最古級の製鉄炉跡が発見される

## 平成3年 1991

3月 山陽自動車道岡山総社IC一倉敷JCT間開通  
5月 市立図書館の蔵書管理にコンピューター導入  
7月 ふるさと創生中学生海外ホームステイ事業が始まる  
9月 台風19号で解体修理中の備中国分寺五重塔が倒壊

## 平成4年 1992

3月 山手村民センター（現山手公民館）が完成  
5月 新しい下倉橋が完成し、開通式が行われる  
5月 カミガツジプラザ完成  
5月 清音村福祉センターが完成  
9月 学校週5日制スタート

## 平成5年 1993

4月 岡山県立大学・岡山県立大学短期大学部が開学

## 平成6年 1994

1月 新消防庁舎が完成  
2月 大野昭和斎（片岡誠喜男）氏を名誉市民に推戴  
2月 備中国分寺五重塔の保存修理が完了し、落慶法要  
2月 総社市を発着点にして吉備路マラソンが始まる  
7月 埋蔵文化財学習の館がオープン

## 平成7年 1995

2月 交響詩曲「吉備路」発表  
3月 JAきびじ発足  
4月 砂川公園が完成しオープン  
9月 原地区へ清梁園が移転新築  
9月 清音ふるさとふれあい広場が完成  
10月 総社北公園オープン

## 平成8年 1996

1月 橋本龍太郎（総社市出身）連立内閣誕生  
7月 第1回雪舟の里墨彩画公募展審査

## 平成9年 1997

3月 岡山自動車道（岡山総社IC一北房JCT）開通  
4月 吉備路クリーンセンター稼動  
5月 長野士郎氏を名誉市民に推戴  
10月 清音浄化センターが供用開始

## 平成10年 1998

12月 総社駅の橋上化工事完成

## 平成11年 1999

1月 井原線開業（11日、午前11時11分11秒）  
4月 市スポーツセンター野球場ナイター設備完成  
6月 きよね水辺の楽校が完成  
9月 山手スポーツ広場が完成

## 平成12年 2000

2月 回覧板チャンネル放送開始  
12月 総社東中・西中に設置されたテレビ会議システムを使いテレビ会議を実施（県内初）

## 平成13年 2001

2月 総社市で戸籍事務の電算化の稼動（県内市では初）  
2月 総社はばたき園の園舎しゅん工  
3月 下倉槻地区内の採石場で大規模崩落  
11月 史跡 鬼ノ城山（鬼ノ城）環境整備工事開始

## 平成14年 2002

3月 総社ふれあいセンター開設  
3月 市立図書館「えほんのもり」を新設  
4月 久米大池奥で過去最大規模の山林火災発生  
7月 ファミリー・サポート・センターがオープン  
9月 新体育館「きびじアリーナ」がオープン

## 平成15年 2003

3月 そうじゃ水辺の楽校が完成  
4月 豪渓奈橋と奈トンネルがしゅん工  
5月 きよね夢てらすが完成  
7月 国民宿舎サンロード吉備路がオープン  
10月 鬼ノ城西門の上棟式が行われる

10月 総社市・山手村・清音村合併協議会が発足

## 平成16年 2004

6月 江口敏臣氏を名誉市民に推戴  
11月 高木聖鶴氏を名誉市民に推戴

## 平成17年 2005

3月 総社市・山手村・清音村が新設合併。新総社市が誕生  
3月 東総社中原本線が全線開通  
8月 鬼城山ビジターセンターがオープン  
8月 市議会の解散を求める住民投票。賛成多数で議会解散  
9月 総社駅前広場が完成  
10月 第60回国民体育大会

## 平成18年 2006

11月 高木聖鶴氏が文化功労者に選ばれる  
11月 橋本龍太郎氏を名誉市民に推戴

## 平成19年 2007

5月 百条委員会（建設工事等の入札に係る指名事務調査特別委員会）の設置  
11月 まなびピア岡山開催

## 平成20年 2008

2月 市と岡山県立大学が連携協力に関する協定を締結  
3月 国道180号バイパス（服部地内）が開通  
4月 ブラジル人学校のエスコーラ・モモタロウ・オカヤマが開校

## 平成21年 2009

2月 そうじゃ吉備路マラソン復活開催  
6月 アムダグループと多文化共生に関する協定を締結  
6月 水道部が清音支所で業務開始

## 平成22年 2010

2月 清音駅東側のロータリーや広場の整備完了  
7月 防災機能をもつ常盤公園オープン  
9月 市民憲章運動推進第45回全国大会 総社大会  
10月 第25回国民文化祭・おかやま2010

## 平成23年 2011

1月 ご当地ナンバープレート交付開始  
4月 総社市新生活交通「雪舟くん」の運行開始  
8月 古代吉備のロマン学「総社観光大学」を実施

## 平成24年 2012

4月 障がい者千人雇用センター開所  
9月 ロンドン五輪ボクシングバンタム級銅メダルの清水聡さんに市民栄誉賞を授与  
11月 ロンドン五輪陸上女子1万m9位の新谷仁美さんに総社市スポーツアワードを授与

## 平成25年 2013

5月 第1回総社芸術祭を開催  
10月 高木聖鶴氏が文化勲章を受賞

## 平成26年 2014

4月 昭和・維新・山田地区で英語特区がスタート  
4月 総社吉備路文化館がオープン  
4月 一括交付金制度がスタート  
11月 本行節夫氏を名誉市民に推戴

## 平成27年 2015

3月 市制施行10周年記念式典が市民会館で開かれる  
5月 そうじゃ教育大綱を策定  
6月 そうじゃ・宮城っ子基金デーをコボスタ宮城で開催

## 平成28年 2016

4月 池田地区が体育・英語特区、新本地区が音楽・英語特区として活動を開始  
6月 新総社大橋を含む市道清音神在本線が開通  
10月 ゆるキャラグランプリ2016でチュッピーが3位

## 平成29年 2017

4月 新一般廃棄物最終処分場が落成  
5月 障がい者千人雇用を達成

## 平成30年 2018

5月 『桃太郎伝説』の生まれたまち「おかやま」が日本遺産に認定  
7月 西日本豪雨が発生  
11月 総社市中央公民館常盤第2分館が落成

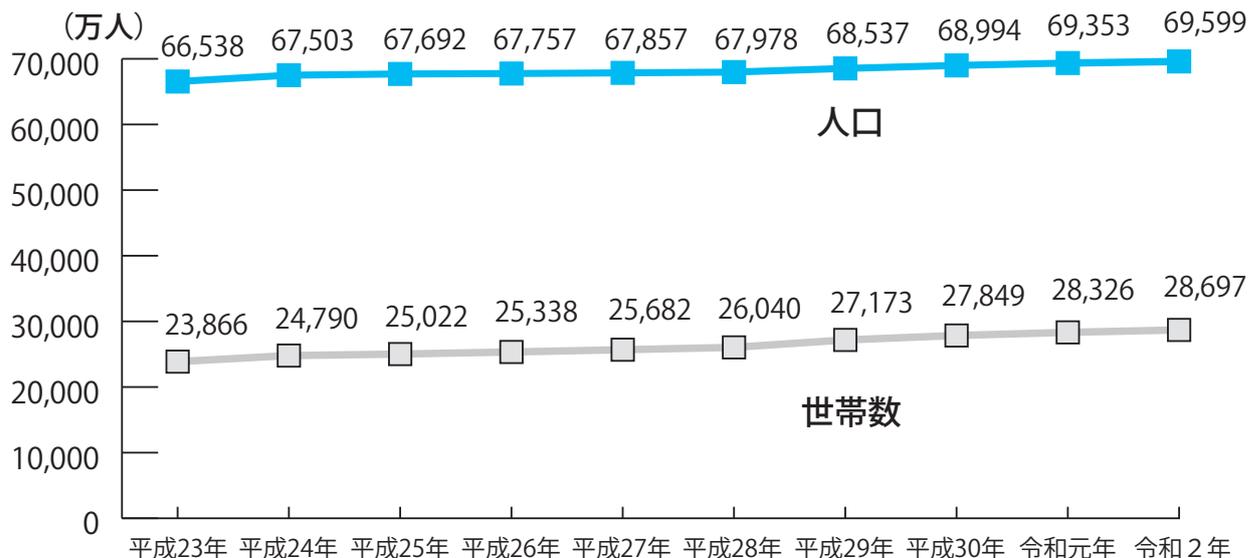
## 令和元年 2019

2月 総社小学校の新校舎が完成  
3月 いじりの認定こども園が完成  
8月 総社市地食べ学校給食センターえがおが完成

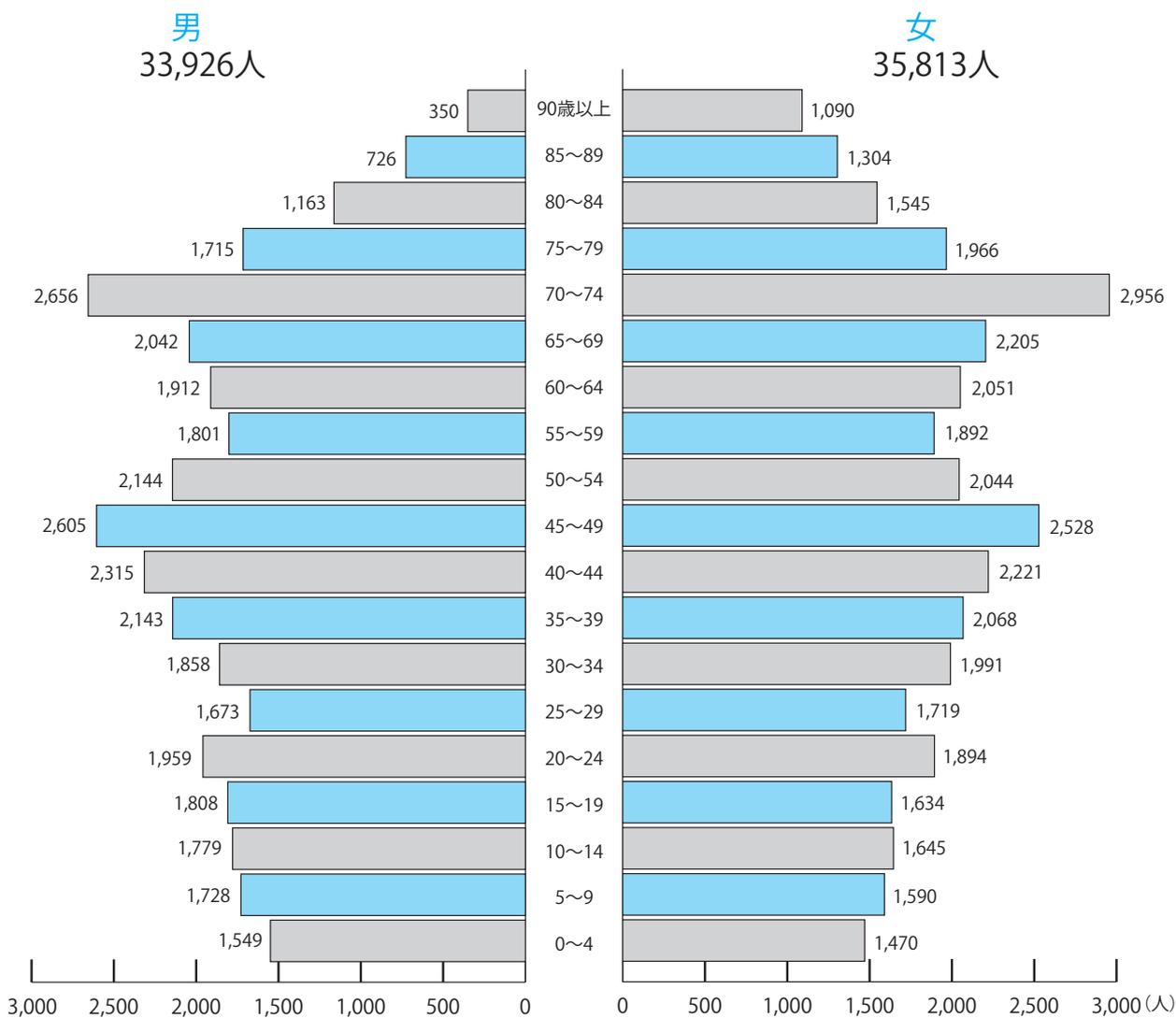
## 令和2年 2020

11月 雪舟生誕地公園が開園

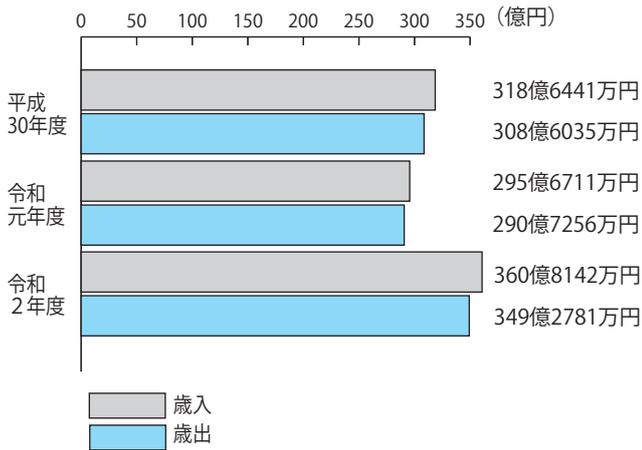
■人口と世帯数の推移 (住民基本台帳 [毎年12月31日現在])



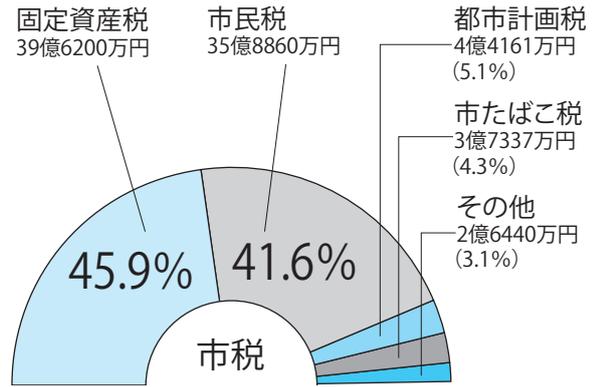
■年齢別の人口 (令和3年3月31日現在)



■決算の推移（一般会計）



■市税の税別の割合（令和2年度決算）

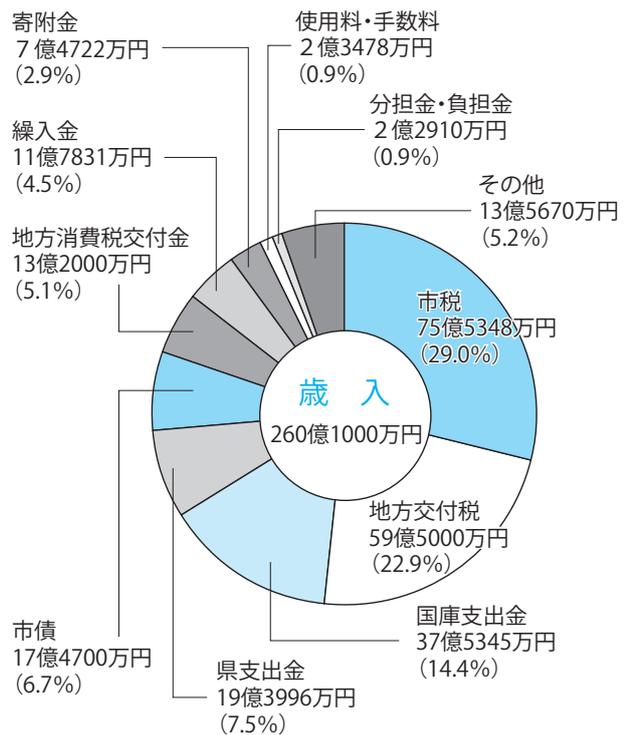
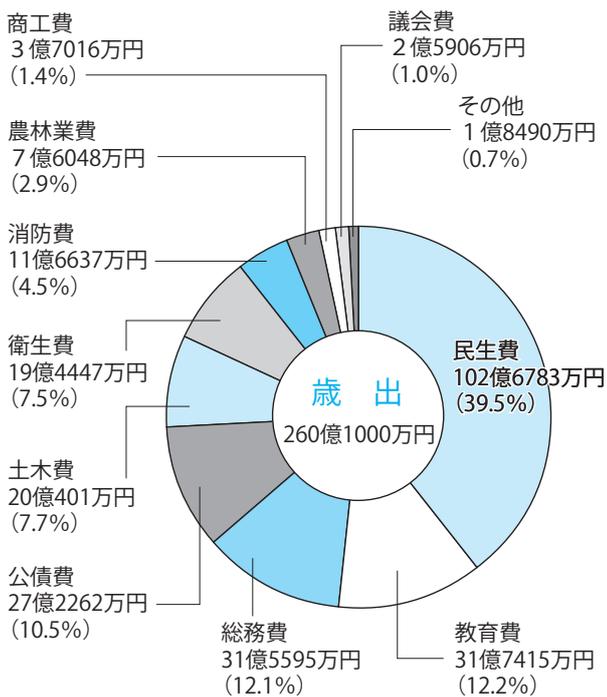


■各会計の歳出の推移

(単位：万円)

会計名	令和元年度	令和2年度
●一般会計	2,907,256	3,492,781
●特別会計		
国民健康保険	693,389	648,385
後期高齢者医療	85,353	87,884
介護保険	586,820	597,732
農業集落排水事業費	29,426	—
公共下水道事業費	203,559	—
国民宿舎事業費	71,502	52,567
●公営企業会計		
水道事業	236,273	311,817
工業用水道事業	5,865	7,035
下水道事業	—	372,001

■令和3年度一般会計予算



産業

■産業別就業人口割合（平成27年国勢調査）



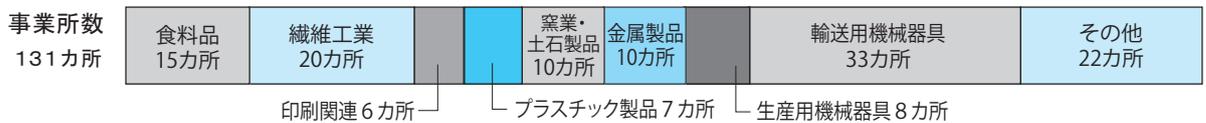
■商業（平成28年経済センサス活動調査）

商店数	従業員数	年間販売額
427店舗	3,187人	758億5,625万円

■農家数（平成27年農林業センサス）

農家数				
総数	専業	第1種兼業	第2種兼業	自給的農家
2,707戸	412戸	89戸	1,039戸	1,167戸

■工業の状況（令和元年工業統計調査）



上・下水道

■上・下水道の普及状況（令和3年3月31日現在）

【上水道】

給水区域内 人口 (A)	給水		普及率 <給水普及率 (B/A)>
	人口 (B)	件数	
69,503	66,628	25,115	95.9%

簡易水道を含む

【下水道】

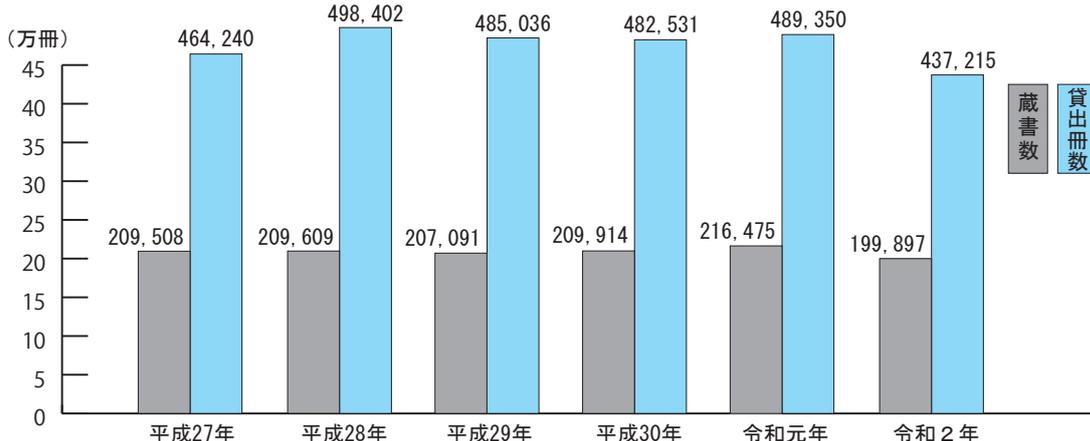
行政区域内		処理区域内			人口普及率 (B/A)	水洗化		人口水洗化率 (C/B)
人口 (A)	戸数	面積	人口 (B)	戸数		人口 (C)	戸数	
69,739	28,940	949ha	43,664	18,452	62.6%	42,087	17,648	96.4%

■幼稚園・認定こども園・小学校・中学校（令和3年5月1日現在）

	園・校数	組・学級数	教員数	園児・児童・生徒数
幼稚園	16	46	56	696
認定こども園	2	17	26	389
小学校	15	184	301	4,048
中学校	4	72	145	1,971

教育

■市図書館の蔵書数と貸出状況



## ■指定文化財

### 【国指定】(13件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	建造物	S 2. 4.25	宝福寺三重塔	室町	井尻野	宝福寺
2	建造物	S 55.12.18	備中国分寺五重塔	江戸	上林	国分寺
3	絵画	M34. 8. 2	絹本着色地藏菩薩像	室町	井尻野	宝福寺
4	絵画	M34. 8. 2	絹本着色十王像	室町	井尻野	宝福寺
5	工芸・考古	S 48. 6. 6	直刀	奈良	総社	個人蔵
6	無形民俗文化財	S 54. 2. 3	備中神楽	—	—	—
7	史跡	T 10. 3. 3	作山古墳	古墳	三須	総社市
8	史跡	T 11.10.12	備中国分尼寺跡	奈良	上林	岡山県
9	史跡	S 43. 2.15	こうもり塚古墳	古墳	上林	岡山県
10	史跡	S 43. 2.15	備中国分寺跡	奈良	上林	国分寺・岡山県
11	史跡	S 61. 3.25	鬼城山	古代	黒尾・奥坂	総社市
12	史跡	S 11.12.16	福山城跡	南北朝	西郡	共有
13	名勝	T 12. 3. 7	豪溪	—	横谷	総社市

### 【県指定】(18件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
14	建造物	S 49. 5.31	備中国分寺跡建物群(庫裏・裏書院・経蔵)	江戸	上林	国分寺
15	絵画	H31. 3. 8	絹本着色仏涅槃図	南北朝	井尻野	宝福寺
16	石造美術	S 30. 7.19	岩屋の皇の墓	室町	奥坂	岩屋寺
17	石造美術	S 34. 1.13	大覚大僧正題目石	南北朝	清音軽部	大覚寺
18	石造美術	S 34. 3.27	磨崖仏	室町	下原	総社市
19	彫刻	S 30. 7.19	木造薬師如来坐像	平安	三須	明光寺
20	彫刻	S 30. 7.19	木造地藏菩薩立像	鎌倉	上林	国分寺
21	工芸・考古	S 34. 3.27	梵鐘	室町	井尻野	宝福寺
22	工芸・考古	H 3. 4. 5	「矢田部首人足」銘博	奈良	新本	個人蔵
23	古文書	H23. 3. 4	寶福寺文書	南北朝～江戸	井尻野	宝福寺
24	無形民俗文化財	S 60. 4. 2	新本両国神社の赤米の神饌	—	新本	本庄・新庄両国神社赤米保存会
25	史跡	S 34. 3.27	秦廃寺	飛鳥	秦	個人
26	史跡	S 39. 5. 6	宮山墳墓群	弥生	三輪	百射山神社
27	史跡	S 39.12. 2	宮山天望古墳	古墳	三輪	百射山神社
28	史跡	S 61. 4. 4	江崎古墳	古墳	上林	総社市
29	史跡	S 62. 4. 3	栢寺廃寺跡	白鳳	南溝手	総社市
30	史跡	H12. 3.28	宝福寺	鎌倉～明治	井尻野	宝福寺
31	天然記念物	H28. 2. 5	一丁丸古墳	古墳	秦	南東三郡自治会・秦地区有林管理組合
32	天然記念物	S 47.12. 9	角力取山の大松	樹齢約 450 年	岡谷	総社市

### 【市指定】(41件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
32	彫刻	S 34. 7. 3	木造聖観音菩薩立像	平安	山田	善福寺
33	彫刻	S 34. 7. 3	木造不動明王立像	鎌倉	山田	善福寺
34	彫刻	S 34. 7. 3	木造毘沙門天立像	南北朝	山田	善福寺
35	彫刻	S 46. 5.25	木造薬師如来坐像	鎌倉	種井	東光寺
36	彫刻	S 46. 5.25	木造毘沙門天立像	鎌倉	種井	東光寺
37	石造美術	S 46. 5.25	四世高先和尚の墓石	室町	影	華蔵院
38	石造美術	H 7.12.13	藤原為貞宝篋印塔	鎌倉	清音柿木	総社市
39	石造美術	H 11. 4.28	種子十三仏(穴観音)	室町	奥坂	穴観音保存会
40	工芸・考古	S 39. 5.27	鬼の釜	—	黒尾	個人
41	工芸・考古	S 46. 5.25	厨子	江戸	種井	東光寺
42	工芸・考古	H 9. 9.17	扁額	昭和	清音軽部	大覚寺
43	史跡	S 34. 7. 3	佐野山古墳	古墳	井尻野	個人
44	史跡	S 40. 1.20	古川古松軒の墓	江戸	新本	宅源寺
45	史跡	S 40. 1.20	増弁入定地	江戸	上林	金龍寺
46	史跡	S 40. 7. 2	義民埋葬地	江戸	新本	西明寺ほか
47	史跡	S 41. 4.14	若水山古墳群	古墳	原	個人
48	史跡	S 41. 4.14	日羽大塚古墳	古墳	日羽	個人
49	史跡	S 41. 4.14	下村経塚	平安	下倉	個人
50	史跡	S 41. 4.14	美袋本陣跡	江戸	美袋	岡山西農業協同組合
51	史跡	S 46. 3.20	角力取山古墳	古墳	岡谷	総社市
52	史跡	S 46. 3.20	宿寺山古墳	古墳	宿	個人
53	史跡	S 46. 3.20	赤坂龍塚古墳	古墳	岡谷	個人
54	史跡	S 46. 3.20	道満塚古墳	古墳	地頭山	個人
55	史跡	S 46. 3.20	一里塚跡	近世	西郡	共有
56	史跡	S 46. 4. 1	ケンギョウ田遺跡	縄文～弥生	日羽	個人
57	史跡	S 50. 2. 3	幸山城跡	鎌倉～安土桃山	西郡	共有
58	史跡	S 55. 1.14	鬼ノ身城跡	室町～安土桃山	山田	個人
59	史跡	S 58. 3.10	伝備中国府跡	奈良	金井戸	国(総社市)
60	史跡	H 6.10.24	総社跡	平安	総社	総社宮
61	史跡	H 7.12.13	峠1・2・3号墳(歴史広場)	古墳	清音三因	総社市
62	史跡	H 11. 4.28	経山城跡	戦国～安土桃山	黒尾	総社市
63	史跡	H 16.10.13	三因古墳群	古墳	清音三因	個人
64	史跡	R 2.11.16	宿小山古墳	古墳	宿	個人
65	天然記念物	S 40. 7. 2	いぶき(正眼寺)	樹齢約 500 年	東阿曾	正眼寺
66	天然記念物	S 41. 4.14	作原の棕の古木	樹齢約 500 年	日羽	総社市
67	天然記念物	S 46. 4. 1	草田八幡宮の社叢	—	下倉	草田八幡宮
68	天然記念物	S 55. 1.14	滝山のカゴノキ	樹齢約 500 年	中尾	個人
69	天然記念物	H 7.12.13	いぶき(八幡神社)	樹齢約 300 年	清音軽部	八幡神社
70	天然記念物	H 7.12.13	むくろじ(2本)	樹齢約 300 年	清音軽部	軽部神社
71	天然記念物	H 7.12.13	なぎ	—	清音柿木	八柱神社
72	天然記念物	H 20. 6.23	美袋八幡神社のラカンマキ	樹齢約 280 年	美袋	美袋八幡神社

■歴代市長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	竹内 洋二	H17. 4.17	H19. 9. 3
2代	片岡 聡一	H19.10.14	H23.10.13
3代	片岡 聡一	H23.10.14	H27.10.13
4代	片岡 聡一	H27.10.14	R1. 10.13
5代	片岡 聡一	R1. 10.14	

■歴代議長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	荒木 勝美	H17. 3.28	H17. 8.28
2代	服部 剛司	H17.10.14	H19.10.26
3代	中村 吉男	H19.10.26	H21.10. 1
4代	萱原 潤	H21.10. 2	H23.10. 4
5代	渡邊 繁雄	H23.10. 4	H25.10. 1
6代	劔持 堅吾	H25.10. 2	H27.10.14
7代	荒木 勝美	H27.10.14	H29.10. 1
8代	加藤 保博	H29.10. 2	R1. 10.11
9代	劔持 堅吾	R1. 10.11	R3. 10. 1
10代	村木 理英	R3. 10. 4	

■歴代副市長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	吉富 陸夫	H17.11. 1	H19.10.15
2代	竹田 正彦	H20. 4. 1	H23. 3.31
3代	荒木 政廣	H23. 4. 1	H27. 3.31
4代	田中 博	H27.10.15	R1. 10.14
5代	大塚 康裕	R2. 1. 1	

■歴代教育長

歴順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	梶田 交三	H17. 5.12	H21. 5.11
2代	梶田 交三	H21. 5.12	H24. 3.31
3代	山中 榮輔	H24. 4. 1	H25. 5.11
4代	山中 榮輔	H25. 5.12	H29. 5.11
5代	山中 榮輔	H29. 5.12	R2. 5.11
6代	久山 延司	R2. 5.12	

数字でみる総社市の暮らし

<p><b>出生</b> (令和2年)</p>  <p>年間 536人 1日に 1.47人</p>	<p><b>死亡</b> (令和2年)</p>  <p>年間 711人 1日に 1.95人</p>	<p><b>婚姻</b> (令和2年度。窓口届出件数)</p>  <p>年間 282組 1日に 0.77組</p>	<p><b>離婚</b> (令和2年度。窓口届出件数)</p>  <p>年間 108組 1日に 0.3組</p>
<p><b>転入</b> (令和2年)</p>  <p>年間 2,855人 1日に 7.82人</p>	<p><b>転出</b> (令和2年)</p>  <p>年間 2,373人 1日に 6.5人</p>	<p><b>人口密度</b> (令和3年4月1日)</p>  <p>1戸当たり 329.11人</p>	<p><b>世帯人員</b> (令和3年4月1日)</p>  <p>1世帯当たり 2.41人</p>
<p><b>市職員</b> (令和3年4月1日)</p>  <p>569人 市民 122.56人に1人</p>	<p><b>消防団員</b> (令和3年4月1日)</p>  <p>973人 市民 71.7人に1人</p>	<p><b>火災</b> (令和2年)</p>  <p>年間 23件 1日に 0.06件</p>	<p><b>救急出動</b> (令和2年)</p>  <p>年間 2,555件 1日に 7件</p>
<p><b>交通事故</b> (令和2年)</p>  <p>年間 110件 1日に 0.3件</p>	<p><b>家庭ごみの収集</b> (令和2年)</p>  <p>年間 11,715 t 1日平均 32.1 t</p>	<p><b>65歳以上の人</b> (令和3年4月1日)</p>  <p>19,718人 市民 3.54人に1人</p>	<p><b>市税</b> (令和2年度)</p>  <p>86億 2997万 5533円</p>